

令和4年度 舞子高等学校 学校評価(自己評価)表

教育目標

「誠実 健全 親愛 勤勉」の校訓のもと、人格の陶冶をはかり、知・徳・体の調和のとれた、みずみずしい感性を備えたところ豊かな人間を育成する。

教育方針

激変する社会で確かな判断をするための「学力」、「体験」、「コミュニケーション能力」の3つに挑戦し、自立して未来を生きぬく力を育む。

キャッチフレーズ

ワンランク上への自分磨き 舞子高校

学校経営の重点

(4:よくできた 3:できた 2:あまりできなかった 1:できなかった)

		評価
A 自己実現を目指した進路指導の充実	A 1 自己理解を深めるための情報共有や相談活動を充実させる。	3.0
	A 2 勤労観・職業観を育成し、主体的に進路を選択できる能力・態度を育てる。	3.1
B 学力向上を目指す学習指導の充実	B 1 学力の3要素(①知識・技能 ②思考・判断・表現力 ③主体性・多様性・協働性)を育成するため、指導内容の充実と指導方法の工夫・改善を行う。	3.0
	B 2 より分かりやすく達成感が味わえる授業の実現に努め、学習意欲の向上と学習習慣の定着を図り学力の向上を目指す。	3.0
C 内面理解に基づく生徒指導の充実	C 1 人間的なふれあいを通じて心のきずなを深め他者を思いやる心を育む。	3.1
	C 2 規範意識や公共心などの社会性を培い、生徒の自主性・自律性を育成する。	3.1
D 実践力を培う健康教育と安全教育の充実	D 1 自他の生命を尊重し、生涯にわたって健康で安全な生活を送ることができる態度・習慣を培う。	3.1
	D 2 災害等から生命を守る実践的態度や能力を育成し、点検や訓練を通して学校生活の安全を徹底する等、安全意識の高揚を図る。	3.1
E 魅力ある学校づくりの推進	E 1 地球規模で考え地域で活動する(Think Globally, Act Locally)人間の育成に努める防災教育を充実させる。	3.2
	E 2 自尊感情を高め社会に貢献できる人材を育成するために、特色ある教育課程の充実や体験的な学習を推進する。	3.1

各部署の重点目標

		評価			評価
A	A 1 自己理解を深めるための情報共有や相談活動を充実させる。	3.0	A 2 勤労観・職業観を育成し、主体的に進路を選択できる能力・態度を育てる。		3.1
	進路 2 進路情報の共有	3.1	進路 1 主体的進路決定能力の育成		3.0
	進路 3 進路実現のための学力の育成	2.8	3年 1 進路実現を図る		3.1
	環防 3 教員間の連携	3.0	3年 2 自立心の伸長		3.1
	2年 3 自己実現を目指した進路指導	3.2			

		評価			評価
B	B 1 学力の3要素を育成するため、指導内容の充実と指導方法の工夫・改善を行う。	3.0	B 2 より分かりやすく達成感が味わえる授業の実現に努め、学習意欲の向上と学習習慣の定着を図り学力の向上を目指す。		3.0
	教務 2 学習指導の充実	2.8	教務 3 新学習指導要領の実施		2.6
	進路 3 進路実現のための学力の育成	2.8	1年 2 自ら学ぶ意欲の向上、基礎学力の定着		3.0
	環防 1 専門科目や課外活動を通じた「学力」の育成	3.1	2年 2 基礎学力の定着と向上		3.1
	2学 3 自己実現を目指した進路指導	3.2	3年 1 進路実現を図る		3.1

		評価			評価
C	C 1 人間的なふれあいを通じて心のきずなを深め他者を思いやる心を育む。	3.1	C 2 規範意識や公共心などの社会性を培い、生徒の自主性・自律性を育成する。		3.1
	総務 2 人権教育の推進	3.2	総務 1 体験を通じた生徒の主体性育成と学校の活性化		3.0
	生指 1 学校行事、生徒会活動、部活動の活性化	3.2	総務 2 人権教育の推進		3.2
	生指 2 生徒の内面理解を通じたいじめ防止、自殺防止、マナー向上等、安心・安全な学校づくり	3.1	生指 1 学校行事、生徒会活動、部活動の活性化		3.2
	保健 3 心の教育の推進	3.1	生指 3 全教員が共通理解をもって取り組む生徒指導		3.0
	1年 1 人を思いやる心の育成	3.1	1年 1 人を思いやる心の育成		3.1
	2年 1 思いやりと感謝の気持ちを持った、協調性のある生徒の育成	3.2	2年 1 思いやりと感謝の気持ちを持った、協調性のある生徒の育成		3.2
	3年 3 豊かな人間性の育成	3.1	3年 3 豊かな人間性の育成		3.1

		評価			評価
D	D 1 自他の生命を尊重し、生涯にわたって健康で安全な生活を送ることができる態度・習慣を培う。	3.1	D 2 災害等から生命を守る実践的態度や能力を育成し、点検や訓練を通して学校生活の安全を徹底する等、安全意識の高揚を図る。		3.1
	総務 3 安心・安全な学校作りへの取組	3.2	総務 3 安心・安全な学校作りへの取組		3.2
	生指 2 生徒の内面理解を通じたいじめ防止、自殺防止、マナー向上等、安心・安全な学校づくり	3.1	保健 2 安全教育・健康教育の推進		3.1
	保健 1 健康管理の重要性の認識・主体的に健康管理できる能力の向上	3.2	環防 3 教員間の連携		3.0
	保健 2 安全教育・健康教育の推進	3.1			
	3年 2 自立心の伸長	3.1			

		評価			評価
E	E 1 地球規模で考え地域で活動する(Think Globally, Act Locally)人間の育成に努める防災教育を充実させる。	3.2	E 2 自尊感情を高め社会に貢献できる人材を育成するために、特色ある教育課程の充実や体験的な学習を推進する。		3.1
	総務 3 安心・安全な学校作りへの取組	3.2	総務 1 体験を通じた生徒の主体性育成と学校の活性化		3.0
	保健 2 安全教育・健康教育の推進	3.1	教務 1 教育課程の編成		3.0
	環防 2 生徒・教員・地域の協働、地域ぐるみの防災力強化	3.2	環防 1 専門科目や課外活動を通じた「学力」の育成		3.1
			環防 2 生徒・教員・地域の協働、地域ぐるみの防災力強化		3.2

# 生徒評価

(回答数519人)

『面談週間』を設けたり、『いじめアンケートを実施したりして、いじめ防止のための取組みが十分にできていると感じる

公開授業・研究授業が実施されており、わかる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる

通学時において、徒歩・自転車・バスなどのマナーに気を付けている

制服着用のルールを守り、清楚な身だしなみを心がけている

学校生活における悩みを相談できる教職員がいる

携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守ろうと思う

補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている

わかる授業、意欲を高める授業が行われている

学習の仕方、学び方の指導に満足している

年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している

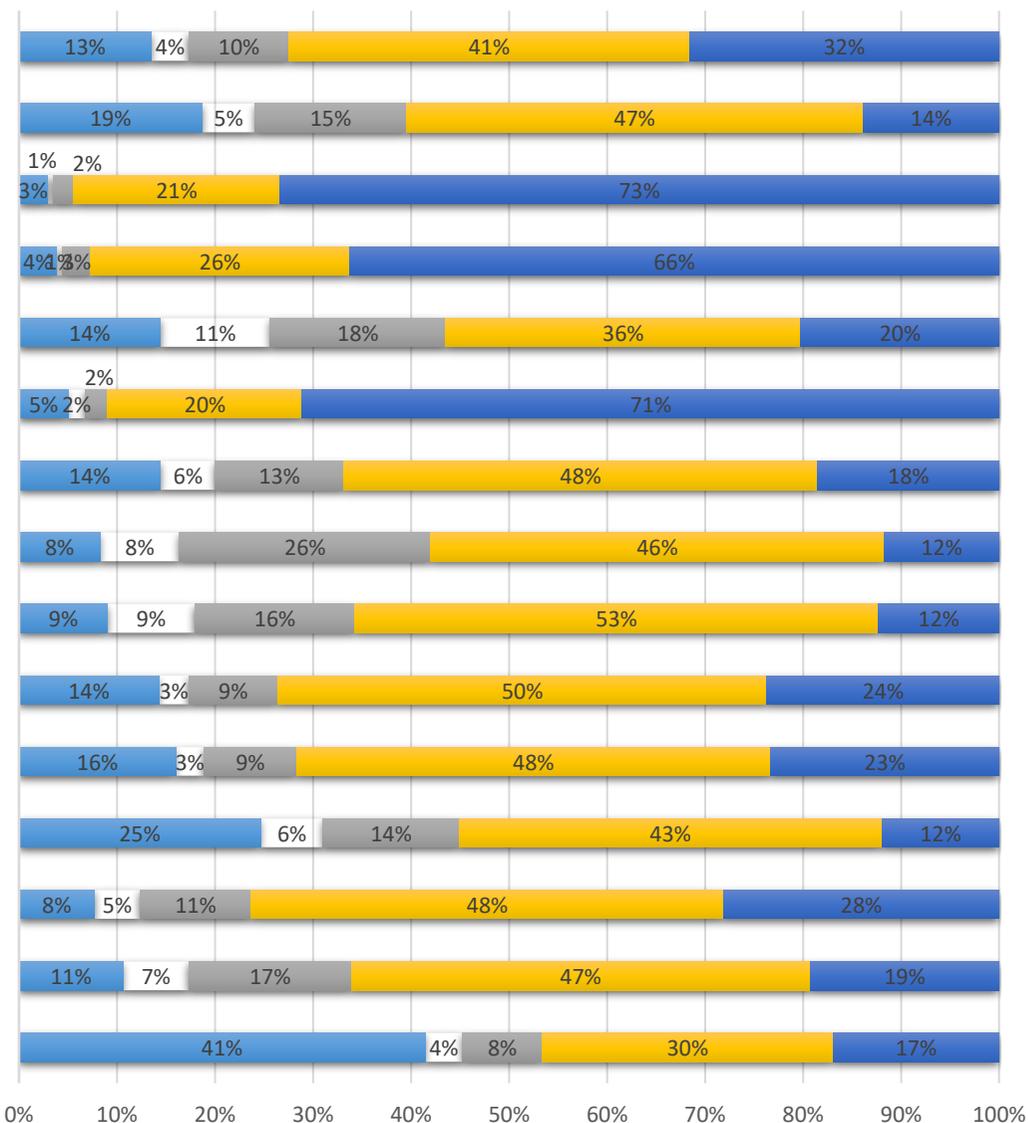
各学年・時期に応じた進路指導が行われている

ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる

学校行事に自主的、積極的に参加し、やりがいを感じている

科目の配置や選択科目の設定に満足している

地域防災セミナー(8月、12月)、朝の挨拶運動など地域と密着した教育活動が積極的に行われている

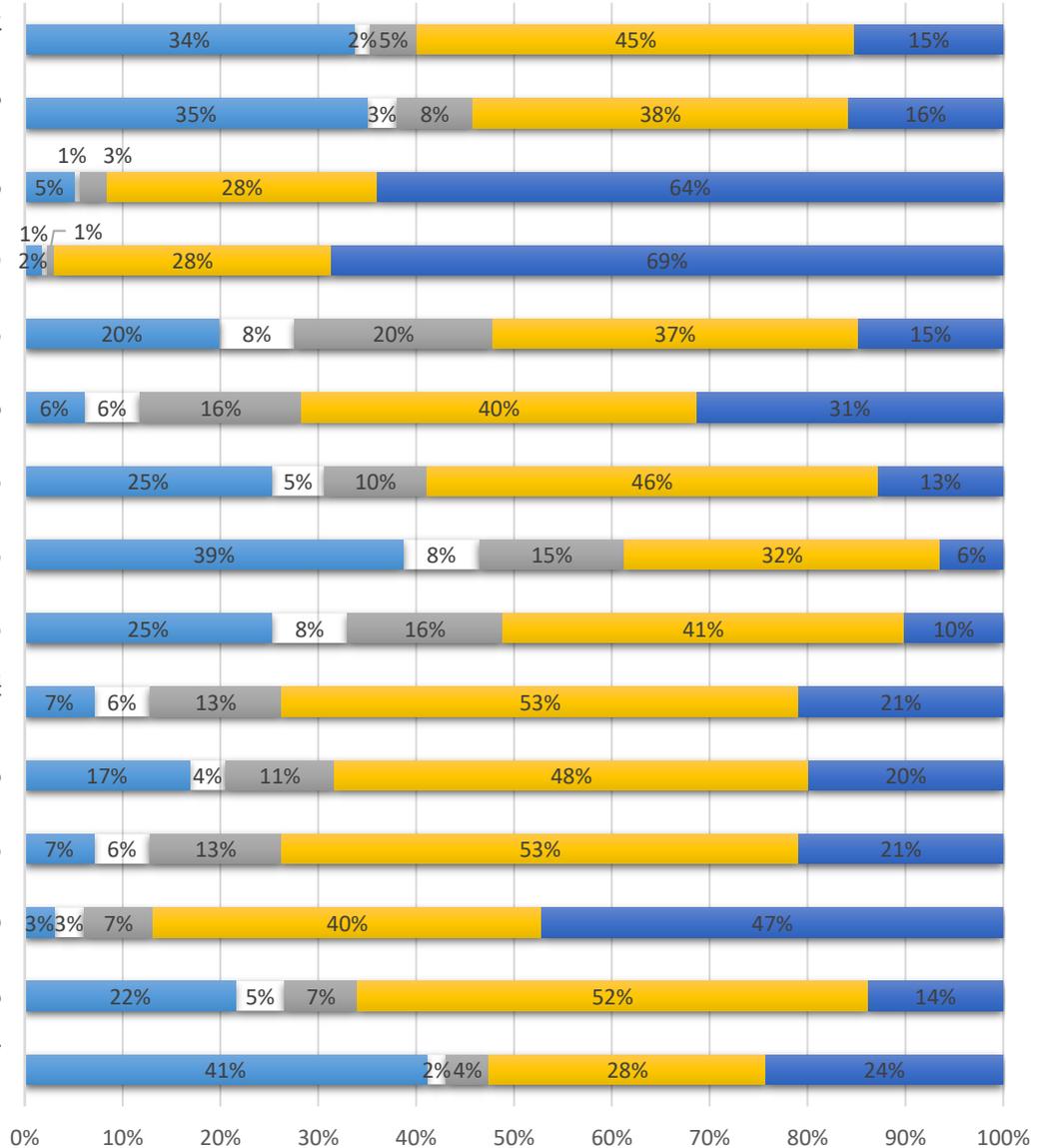


■ 0 わからない;    1 そう思わない;    ■ 2 あまりそう思わない;    ■ 3 ややそう思う;    ■ 4 そう思う;

# 保護者評価

(回答数297人)

- 『面談週間』を設けたり、『いじめアンケート』を実施したりして、いじめ防止のための取組が十分にできている
- 公開授業・研究授業が実施されており、わかる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる
- お子様はバス通学や自転車通学等において、マナーを守っている
- お子様は制服着用のルールを守り、頭髪等においても清潔な身だしなみをしていると思う
- 保護者として学校に悩みを相談しやすい雰囲気がある
- お子様は携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守っている
- 補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われていると感じる
- わかる授業、意欲を高める授業が多いと感じる
- 学習の仕方、学び方の指導が充実していると感じる
- 年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実していると感じる
- 各学年・時期に応じた進路指導が行われていると感じる
- ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる
- お子様は学校行事に積極的に参加していると思う
- 科目の配置や選択科目の設定に満足している
- 地域防災セミナー(8月,12月)、朝の挨拶運動など地域と密着した教育活動が積極的に行われていると感じる



■ 0 わからない; 1 そう思わない; 2 あまりそう思わない; 3 ややそう思う; 4 そう思う;

## 学校関係者評価委員会

令和4年度学校評価外部報告書および学校評議員会での協議内容をもとに、以下の項目について、4点法での評価をお願いしました。

### 評価の目安

1	2	3	4
適切でない	あまり適切でない	ほぼ適切である	適切である

### 評価項目

(学校評議員8名の方の評価平均)

学校経営の重点	自己評価は適切か	改善の方策は適切か
A 自己実現を目指した進路指導の充実	3.4	3.4
B 学力向上を目指す学習指導の充実	3.4	3.4
C 内面理解に基づく生徒指導の充実	3.6	3.6
D 実践力を培う健康教育と安全教育の充実	3.6	3.6
E 魅力ある学校づくりの推進	3.6	3.6

### 来年度に向けての意見・提案等

#### A 自己実現を目指した進路指導の充実 について

- ・会議でも話題に出た、進路で第一希望で合格した生徒の「成功パターン」を分析して公表することが大切だと思います。
- ・各種データを駆使して、進路指導を充実してほしい。
- ・カリキュラム・ポリシーの④（高大連携・学社連携のもと、大学や企業の様々な研究に触れる機会を設け、体験活動の充実を図る）を充実させてほしい。舞子高校の普通科に入学することが目標で、実際には将来の夢や目標がない生徒が半数以上いるように思われる。目指すものが不確実なので、学習意欲が少ないのでは？
- ・共通テストの全員受験を目指すという項目はどうか。

#### B 学力向上を目指す学習指導の充実 について

- ・以前に比べて、自宅学習・自宅外学習時間が増加しているように思う。今後は特に1年生・2年生時に「学びモレ」がないように、学習習慣を確立させることが重要だと思います。
- ・1人1台タブレットを活用した授業改善や、スタディアプリを活用した新しいタイプの学びにチャレンジしてほしい。
- ・進学校では、勉強しないと他の生徒に差をつけられる。成績が落ちる恐怖で、自主的に勉強すると

思う。したがって、SNS棟の使用時間も自分でコントロールして、何をすべきかを自分で理解している。やはり、時間が限られている中でいかに有意義に過ごすかで、将来大人になった時に、気持ちで流されない、会社でも今何をすべきかがわかる人材となる。すべての生活に言える事だと思う。

- ・成績を伸ばしたい生徒が多いが、実際の自宅学習時間が少ない。先生方の努力で各教科少しずつ学力はアップしていますが、自覚がないに等しい。
- ・学校全体の学力の底上げをどうしたらできるのか、学校の教職員が一丸となって考えるべきだと思います。真面目で素直でやさしく思いやりを持つ生徒さんがたくさんいて、とてもすがすがしいです。そこで、学習に意欲が出る様な指導や学習方法を先生方で思案して欲しいです。偏差値のアップをするために、個々で意識できれば。
- ・アンケートをした後に、その結果を生徒・保護者へ結果報告されていると思います。このアンケートを見て、保護者の方々はどう思っているのでしょうか？義務教育と違い、自分から勉強をするために高校へ通っている自覚があるのかが疑問です。中途半端な気持ちの学生が多いような？
- ・進学実績をあげた卒業生の一日の過ごし方、すき間の時間など効率的な時間の使い方を生徒に示す等してはいかがでしょうか。

#### C 内面理解に基づく生徒指導の充実

- ・健全な生活、学習のため、生徒が自らの意志で守ることができる校則を、生徒を交えて検討してほしい。
- ・舞子の生徒さんなら、もっと自分たちで企画できるのではないか。
- ・安心メールで保護者の声を届ける。全保護者に対して安心メールで配信する。

#### D 実践力を培う健康教育と安全教育の充実

(特になし)

#### E 魅力ある学校づくりの推進

- ・環境防災科を「虎の子」として、メインの普通科の強みをもっと明確にして「盤石な人気校」をめざしてほしい。
- ・垂水消防署として今後とも連携をさせていただき、防災に関する事で共同して、魅力発信できるようなことが行えればと思いました。今後我々も、地域を含めた防災力のアップに向け、検討を続けていきます。今後ともよろしく願いいたします。
- ・多聞東中学校の防災学習の支援、ありがとうございました。多聞東中学校のトライやるウィークのご協力に、感謝申しあげます。これからも地域の中心となる学校であり続けていきたいです。
- ・部活動や地域貢献などに力を入れて頑張っている生徒さんが大勢いて、学校に活気があるのは大変うれしいことです。学力が上がると活気が増すと思いますので、先生方の努力に期待します。大学共通テストの過去問等をやってみるとか？
- ・中学校や保護者にいかに発信をして認知してもらおうか。いろんなチャンネルで考えていかないといけない。
- ・学校の売りをもう一度絞り出し、アピールしていく。
- ・体育祭は、今年の感覚を大切に、生徒の自主性と保護者との一体感が薄れないようにしてほしい。